

公民館子ども体験講座を開催

夏休み期間の8月1日～25日に、大宮・緒川・御前山公民館で、「夏休み子ども体験講座」を実施しました。この取り組みは今年で3年目になりますが、市内全域から小学生延べ213人が参加し、27講座・31団体の協力を得て、さまざまな体験をすることができました。



将棋（大宮）



和太鼓（緒川）



茶道（御前山）



吹奏楽（大宮）



押し花（大宮）



書道（御前山）



陶芸（大宮）



竹細工（大宮）



津軽三味線（大宮）

<体験した感想>

- ・知らなかったことを教えてもらえて、とても勉強になった。
- ・友達と協力したり、自分で頑張ってできてすごく楽しかった。先生達がよく教えてくれたので、とても分かりやすかった。
- ・夏休みに楽しい経験ができてよかった。
- ・普段、体験することができないことができて、とても楽しかった。またやってみたい。

～協力文化協会団体～

ロゼ油絵クラブ・書道クラブ・書道第2クラブ・大宮手編みクラブ・陶芸クラブ・常陸大宮太極拳クラブ・パッチワーククラブ・ヨーガクラブ・ひまわり着付けクラブ・大宮俳句会・江戸千家茶道教室・池坊菊池社中・大宮将棋会・嫡流剣詩舞電見会・竹の子クラブ・大宮愛碁会・大正琴薫風・池坊中崎社中・常陸大宮吹奏楽団・きりえ愛好会・常陸大宮きりえクラブ羽金堂本部・津軽三味線悠絃・サロン花工房・コスモスの会・スポーツダンス第1クラブ・草木染めクラブ・ひまわりクラブ・緒川弥七太鼓・茶の湯愛好会・墨龍書会・野田和太鼓愛好会

地域一体となって学校を支援しています

この事業は、学校教育が多様な課題を抱える中で、地域が様々な形で学校を支援し、学校、家庭、地域が一体となって地域ぐるみで子育てをすることを目的としています。

平成 26 年度に山方中学校区、平成 28 年度には明峰中学校区で始まりました。地域の皆さんの協力により、ボランティア登録数も増えてきました。現在のところ、山方中学校区は 113 人、明峰中学校区は 55 人です。

また、登録団体数は、常陸大宮市文化協会の協力で、33 団体になりました。

学校支援ボランティアによって、さらに学習内容が豊富になり、学校環境も整備されて、子どもたちがより充実した環境の中で学校生活を送ることができています。今後、学校支援を各地域に順次広げて行く予定です。

昨年度から始まった明峰中学区の活動の様子を紹介します。

美和小学校



経験を生かして菊栽培やサツマイモ栽培について指導していただいたり、愛校作業に除草作業の手伝い、読み聞かせなどの協力を得ています。

緒川小学校



毎月、読み聞かせを行っていて子どもたちも楽しみにしています。また、校庭の除草などの協力も得ています。

明峰中学校



家庭科の授業でミシンを使つてのエコバック製作の手伝い、常陸大宮吹奏楽団による吹奏楽部への楽器指導、花壇の苗植えなどが行われました。

学校支援ボランティアを 随時募集しています。

空いた時間などに気軽にお手伝いして下さる方、子ども達と一緒に活動をしたい方、ぜひご協力をお願いします。

■問い合わせ■

生涯学習課 生涯学習グループ（内線 334）

長寿をお祝いしました

敬老の日にあたり、市長が 100 歳以上のご長寿の皆さんを訪問し、市及び市社会福祉協議会からのお祝い金や記念品を贈りました。そして今年度 100 歳を迎えられる方には、内閣総理大臣と県知事からの褒状・記念品を贈り、長寿をお祝いしました。

10 月 1 日現在、100 歳以上の方は 44 人（男性 8 人、女性 36 人）です。下の表は、平成 29 年度中に 100 歳以上を迎える皆さんです。112 歳の小野瀬くにさんは、県内で最高齢です。（掲載を希望されない方の氏名は掲載していません。）

市内 100 歳以上の皆さん

平成 29 年 10 月 1 日現在

（敬称略）

年齢	氏 名（住 所）	年齢	氏 名（住 所）
112	小野瀬 くに（山方）	100	菊池 金次（諸沢）
107	塙 毅（東野）	100	野澤 ひて（辰ノ口）
106	立原 とき（西野内）	100	關 キヨノ（上小瀬）
104	青山 キクノ（檜山）	100	鈴木 ハマ（長沢）
103	原 花子（栄町）	100	神長 政雄（冢和楽）
103	後藤 みわ（野口平）	100	木村 みつひ（西野内）
102	中西 アサ（西野内）	100	川崎 はやの（長倉）
102	大森 きわ（上大賀）	100	長山 よしむ（若林）
102	大森 きく（西野内）	100	小林 喜美枝（小場）
102	内田 ふち（山方）	100	小口 シマ（野上）
102	皆川 ふみ子（野口）	100	樋田 しん（泉）
102	立原 はつ（若林）	100	山本 はつひ（鷹巣）
102	高石 芳枝（田子内町）	100	河西 スエ（泉）
102	高橋 保夫（上町）	100	関 光之進（栄町）
102	小林 ヤイ（諸沢）	100	萱森 カネ（小野）
102	蓮田 フミノ（中居）	99	小野瀬 ツヤ子（上町）
102	富山 みさを（上村田）	99	堀江 しつゑ（西野内）
101	會澤 てう（野口平）	99	沢畑 清子（東野）
101	郡司 信（上小瀬）	99	鈴木 正（八田）
101	大賀 残米（高渡町）	99	栗田 生子（上小瀬）
101	野上 うめ（若林）		



▲小野瀬くにさん（山方）



▲関光之進さん（栄町）



▲沢畑清子さん（東野）

市民の方からのまちのできごと

9/5 奥久慈いちご研究会

奥久慈いちご研究会が、いちご定植前苗高濃度炭酸ガス処理装置を導入しました。これは、県内の団体では初の試み。この装置を使用することにより、定植前の苗に付着したハダニを駆除することができ、減農薬でのいちご栽培が実現します。安心安全の奥久慈いちごは、12月頃から道の駅常陸大宮かわプラザでも購入できます。



▲高濃度炭酸ガス処理装置

9/6 ランドセルを贈呈しました

6月12日発行のお知らせ版に掲載したランドセルの贈呈について、厳正な抽選の結果決定した方に市役所でランドセルが手渡されました。

9/17 第9回お化け南瓜コンテスト

お化け南瓜コンテスト（主催：かざぐるま出荷会）が、緒川物産センターかざぐるままで開催されました。

重量部門で優勝したのは、檜山民人さんの80.65kg。他にイケメン部門では栗田恵美子さん、ユーモア部門では関明さんがそれぞれ優勝し表彰されました。

出展された南瓜は、東京夢の島熱帯植物館や、国営ひたち海浜公園などで展示される予定です。



9/5 パラオロードレースに選手を派遣

第6回常陸大宮クロスカントリー大会で優秀選手となった、久留戸薫良選手（高校生）と木村世奈選手（社会人）のパラオ共和国独立記念ロードレース大会への派遣が決定し、2選手の活躍を期待し結団式が行われました。

9月30日に開催された大会では多くの外国人選手がいる中、男女総合成績（6キロ）で久留戸選手が第1位、木村選手が第2位と大健闘しました。



▲（左）久留戸選手（右）木村選手

9/10 第4回文書館カレッジを開催

第4回文書館カレッジを、大田原市教育委員会文化振興課の山川千博さんを講師に迎えて開催しました。

「シリーズ常陸大宮と佐竹氏その3」となる今回は、室町時代、100年にわたって続いた佐竹氏最大の内乱「佐竹の乱」（山入の乱）の経過を史料から丹念に拾い上げ、合わせて本市域の野口城や高部城などの戦いの状況や中央の政情とのかかわりにも触れた内容でした。市外や県外からの参加も多く、250人を超える来場者でにぎわい、佐竹氏への関心の高さがうかがえました。第5回は12月を予定しています。



▲山川先生から熱心な講義をいただきました

9/22 戦没者追悼式

文化センターで市戦没者追悼式がしめやかに行われました。式では、遺族や来賓など約200人が参列し、全員で黙とうを捧げました。三次市長は「先人の皆様が懸命に築かれ、そして、こよなく愛されたふるさと常陸大宮市の豊かな自然を大切にしつつ、さらなる発展に向けて、市民と力を合わせ、人が輝き、安心・快適で、活力と誇りあふれるまちの実現に向けて全力で取り組



▲追悼式の様子

んで参ります。」と式辞を述べました。

高村市議会議長、宮崎遺族連合会長ほか来賓挨拶後、戦没者への追悼と平和を誓い献花が行われました。

この追悼式は、先の大戦等における市の戦没者の御霊への追悼の意を表するとともに、遺族の方々の労苦に対する深い敬意と平和を祈念するために、3年に1度行われます。



▲献花

9/24 消防ポンプ操法競技大会県北地区大会

秋晴れの下、日立市消防本部敷地内で、第68回茨城県消防ポンプ操法競技大会県北地区大会が開催されました。本市消防団から第12分団、第18分団の2チームが出場し、それぞれ優秀な成績を収めました。

ポンプ車操法の部

出場分団名	地域名	成績
第12分団	美和	第3位

小型ポンプ車操法の部

出場分団名	地域名	成績
第18分団	御前山	敢闘賞



▲ポンプ車操法の部 第12分団

9/23 花立山星まつり

第27回花立山星まつりが花立自然公園で開催され、多くの来場者でにぎわいました。暗くなるころには雲の切れ間から月や星が望遠鏡で観測出来ました。



▲何が見えたかな？

10/1 B級グルメフェア

B級グルメフェアが開催されました。朝早くから多くの人々が列を作り、各ブースのグルメに舌鼓を打っていました。



▲晴天のもとにぎわいました

9/5

県救急功労者受賞

茨城県庁で今年度の県救急功労者知事表彰式が行われました。表彰は、10年以上救急医療に携わるなど功績のあった団体と個人が対象であり、県内では医療・消防5団体、医師・医療従事者31人が表彰を受けました。常陸大宮済生会病院は団体として表彰を受け、橋本昌知事（当時）から「これからも茨城の救急医療に尽力・支援をお願いしたい」とのお言葉を頂きました。「患者中心の医療」「安全で質の高い医療」「地域に開かれた病院」の理念に基づき、県北地域を中心に今まで以上に地域、救急医療に貢献できるよう決意を新たにされていました。



▲（中央）表彰状を手にする河野院長

9/15

泉坂下遺跡出土品 国指定重要文化財に決定

今年3月10日、国宝や重要文化財の指定について審議する専門家が集まる文化審議会が、文部科学大臣に対し、泉坂下遺跡の再発掘からの出土品を、国の重要文化財に指定するよう答申しました。

泉坂下遺跡の出土品が、我が国の弥生時代を解明するうえで重要な文化財であり、造形的にも優れていることが証明されたわけですが、文化審議会の答申は、いわば、重要文化財指定の「内定」。正式には、官報^{*}での告示をもって決定となります。

半年の内定期間を経て、このたび、平成29年9月15日発行の官報号外第200号の告示をもって、人面付壺型土器を含む泉坂下遺跡出土品61点が、正式に国重要文化財に指定されました。

今後、このふるさとの宝を大切に保存しつつ、有効に活用することができるよう、知恵を出し合っていくことになります。



▲いずみです

※「官報」とは日本国政府の機関紙。憲法改正や法律、条約、省令や告示など、国の機関によって公布される内容を広く知らせるものです。
やっと私も載りました！

10/7

病院まつり

第2回病院まつりが常陸大宮済生会病院で開催されました。当日は、たくさんの家族連れなどが訪れ、医療の現場で使われている機器に触れて操作したり、お菓子を菓に見立てて調剤をしたりと、普段は体験できない内容を楽しんでいました。



▲うまく掴めるかな？

10/15

宗次郎森の音楽会

オカリーナの森野外音楽堂のリニューアルを記念し、野外音楽堂での音楽会を予定していましたが、雨天のため会場を緒川総合センターに移して開催されました。

はじめに、ラジオ番組の公開収録があり、番組の中で観客は宗次郎さんと一緒に持参のオカリーナを奏で、演奏する時のポイントなどを指導してもらいました。

音楽会では、アンコールを含む全11曲が演奏され、客席からは大きな拍手が贈られていました。

この音楽会は、毎年春と秋に開催されています。今回は来年の5月頃を予定しています。



▲オカリーナを演奏する観客の皆さん

Vol.40

職員のつぶやき ～職員リレートーク～

社会福祉課の粒良育美です。
社会人としての生活も半年が過ぎ、責任の大きさや大変さなど、学生生活との違いに戸惑いながらも、少しずつ慣れてきたように思います。
社会福祉課での仕事は、今までに関わったことのない分野の仕事であるため、不安が大きかったのですが、新しいことを学ぶ喜びを感じながら日々の業務に励んでいます。
まだまだ分からないことばかりですが、少しでも市に貢献できるように頑張っていきたいです。

介護高齢課の横山慎子です。
気がつけば秋。社会人になって半年が過ぎていました。まだ慣れないことも多いですが、周りの方々の温かいご指導のもと、日々業務に取り組んでいます。
私は主に、敬老事業を担当しており、百歳を超える方々のお祝い事業に携わっています。高齢者のご自宅を訪問する機会も多く、大変勉強になる毎日です。高齢者の皆さんのお役に立てるよう頑張りますので、どうぞよろしくお願いいたします。

こども課の梶山明日香です。
私は主に、出産祝い金の支給や赤ちゃんの駅の管理、いばらき kids club カードの発行など、赤ちゃんが生まれた家庭への支援を行っています。
あつという間に半年が経ちました。保育所から放射能検査用を持ち込まれる食材に季節の移り変わりを感じたり、窓口を訪れる赤ちゃんの姿に癒されたりと、多くの発見や出会いがあります。まだまだ学ぶことばかりですが、一人ひとり誠実に、日々対応したいと思います。



▲（左から）粒良さん、梶山さん、横山さん

ひたまる先生を紹介します vol.1

ひたまる先生とは健康、文化などの分野で豊富な知識や技術を持ち、ひたまる先生会に登録された方のことです。市民が「いつでも・どこでも・誰でも」楽しく学びあえる場を提供しています。



ひたまる先生会代表の菊池美也子です。市民の皆さんにひたまる先生のことを広く知っていただくように、先生方と一緒に働きかけをしています。

現在、茨城大学のキャリアカウンセラーとして年間約300人の学生相談を担当しています。また、就職に役立つ講座を開催しています。経験からお伝えしたい講座は下記のとおりです。

- 1 親子のための会話マナー講座
- 2 将来役に立つビジネスマナー講座
- 3 周りの人を幸せにする「聴き方講座」
- 4 就職の講話

お話する機会があることを心より願っています。

【問い合わせ】 ☎ 54-1224
Eメール kiku0111@hotmail.co.jp



大貫亘です。主に奥久慈周辺の自然を独自の視点で撮影し、個展や写真集、二科展、県展、カメラ雑誌等で作品を発表しています。

また、県内外で数多くの写真愛好家の指導、各種公募展・コンテストの審査、美術団体の運営などにも携わっています。

市内では、常陸大宮市魅力発見フォトコンテストの審査員や、山方写真クラブ講師、奥久慈撮影会を毎月開催しています。奥久慈撮影会には、県外からの参加者も多く、1泊2日の撮影を通して、奥久慈とその周辺の自然や里山の魅力を紹介しています。

【問い合わせ】 ☎ 53-2291
Eメール wataru_ohnuki@yahoo.co.jp

■問い合わせ■ 市民協働課 市民協働グループ（内線126）

地域おこし協力隊 No.18 がゆく



地域調査・情報発信担当の岩崎です。

9月10日に「野田鹿島神社秋の例祭」が行われ、取材に行きました。子供神輿や野田和太鼓の皆さんによる演奏が行われ、焼きそばやかき氷も振舞われました。この日は神社に隣接する野田山車保存展示館が開放され、山車を見ることができました。野田の山車は、明治12年（1879）に鷺子村の小林平衛門が作ったものです。平衛門は、鷺子山上神社祇園祭の屋台を作った人物でもあり、ここに鷺子と野田の繋がりをみることができました。

ところで、鹿島神社の鳥居から境内に向かう途中に橋が架かっています。その橋の下を潜ると、「はしかにならない」という言い伝えがあるそうで、私も潜りました。

また、市内には多数の鹿島神社があります。8月には小貫鹿島神社で行われた「お鹿島さま」にも参加しました。この行事は、鹿島信仰と災厄除けが組み合わさったものです。今後は、鹿島神社と鹿島信仰をもっと深く調べてみたいと思います。



いっしょにまちづくり



茨城大学人文社会科学部
1年 越中 末穂

私たちは「地域課題入門」という授業で、常陸大宮市について学びました。

まず、常陸大宮市の現状、課題を理解するとともに、実際にまちづくりの現場を見るために「かわプラザ」を訪問しました。そして、4つの班で課題に対する提案をまとめました。「常陸大宮市のあゆの里まつりバスツアー」、「過疎地域に焦点を当てた移動販売車の訪問」などの案が出されました。ツアーの場所や、対象とする年齢層など、相違点はありましたが、全ての班がSNSの発信力に重点を置いていました。授業全体を通して学んだことは、継続の重要性です。運営側も参加者側も楽しむことでまたやりたいという気持ちが生まれ、それが継続性に繋がり、知名度も上がるのではないかと感じました。この授業に参加して、私は地域に密着した活動に参加したいと強く思いました。これから様々な地域のイベントに参加して学んでいきたいと思います。

8/31~9/20

市議会定例会

平成29年第3回常陸大宮市議会定例会が開会されました。この定例会では、次の議案（市長提出議案）の審議が行われ、それぞれ認定、同意及び可決されました。

平成28年度決算

○常陸大宮市一般会計歳入歳出決算・特別会計（10会計）歳入歳出決算の認定について

○常陸大宮市上水道事業会計利益の処分及び歳入歳出決算の認定について

条例

○常陸大宮市個人情報保護条例の一部を改正する条例

○常陸大宮市税条例及び常陸大宮市医療福祉費支給に関する条例の一部を改正する条例

○常陸大宮市地域包括支援センターの人員及び運営に関する基準を定める条例の一部を改正する条例

○常陸大宮市高井勝利森を活かし緑を育む基金条例を廃止する条例

平成29年度補正予算

○常陸大宮市一般会計補正予算・特別会計（4会計）補正予算・上水道事業会計補正予算

その他

○市道路線の認定・廃止について

○工事請負契約の締結について（辰ノ口橋橋梁耐震補強工事、デジタル防災行政無線システム（同報系）整備工事）

○教育委員会委員の任命について 諸澤 信子さん

○固定資産評価審査委員会委員の選任について 井野上 猛さん、木村 悟さん

スポーツ大会結果

※敬称略

第8回常陸大宮市近郊中学校剣道大会

開催日：平成29年9月17日（日）

主催：一般財団法人 常陸大宮市体育協会

会場：西部総合公園体育館

参加チーム：男子32チーム

女子20チーム

○男子の部

優勝 水戸市立国田義務教育学校

準優勝 水戸市立石川中学校 A

第3位 常陸大宮市立第二中学校 A

ひたちなか市立佐野中学校 A

第12回一般女子バレーボール大会

開催日：平成29年9月24日（日）

主催：市バレーボール連盟（会長 相田仁史）

会場：西部総合公園体育館

参加チーム：9チーム

優勝 グルービー

準優勝 J Bクラブ



▲優勝したグルービーの皆さん

第13回秋季平成杯野球大会

開催日：平成29年9月3日（日）・10日（日）・17日（日）

主催：市軟式野球連盟（会長 菊池清一）

会場：大宮運動公園市民球場 他3会場

参加チーム：23チーム

優勝 不二クラブ

準優勝 CLUB ウイングス

最優秀選手賞 本田 龍也（不二クラブ）

優秀選手賞 藤田 徳大（不二クラブ）

敢闘賞 若杉 良平（CLUB ウイングス）

✦パラオ研修生のコーナー✦

今月は私たち研修生3人で、山方地域体育祭に参加した感想とパラオの言語について紹介します。

○山方地域体育祭に参加して

9月9日（土）に山方中学校で行われた山方地域体育祭に参加しました。山方地域の皆さんと一緒に「綱引き」や「玉入れ」などの競技に参加できて嬉しかったです。特に「パン食い競走」はパラオの運動会にはない競技で、とても面白かったです。競技を行うことも楽しかったですが、子どもたちが力を合わせて体育祭に臨んでいる姿もとても印象的でした。

ところで、どうして日本の子供たちはあんなに速く走ることができるのでしょうか？納豆を食べているからでしょうか？



○パラオ語になった日本語を紹介します

パラオ語として使われている日本語がいくつもあります。第1次世界大戦後から太平洋戦争までの25年以上の間、パラオにはたくさんの日本人が住んでいて、日本の生活様式や文化を教えてくださいました。

当時のパラオの学校教育は日本人が日本語で行っていたため、そのころ教育を受けていた現在70歳以上の人の中には日本語を話せる人も多くいます。

若い世代の私たちも「ヤキウ」「ゾウリ」「ゴメン」などの言葉を使います。皆さん、ぜひ覚えてくださいね！

パラオ語となった日本語の一部

アジダイジョーブ（おいしい） アブラ（ガソリン）

ハダシ（靴を履かない） エモンカケ（ハンガー）

ベントー（弁当） センセイ（先生）など